

登録コード	HS630800	開講年度	2026				
授業題目	位相幾何学特論				担当教員	玉木 大 他	
英文授業名	Topology				副担当	栗林 勝彦・境 圭一・田中 康平・松下 尚弘	
単位数	2	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	博士 総合理工学専攻 1 ～ 2 年
				授業形態	講義	備考	担当教員は栗林勝彦、玉木大、境圭一
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標/Course objectives	ディプロマポリシー・授業で得られる「学位授与の方針」要素				(授業の達成目標)		
	2026HS加, 2025HS加, 2024HS加, 2023HS加						
	【専攻】理工学系の専門分野における深い知識・卓越した技能				トポロジーに関する最先端の研究を理解できるようになる。		
(2)詳細 /Detailed information	受講生に位相幾何学の研究の最先端の状況を理解させる。						
(3)授業の概要 /Overview of course	位相幾何学の最先端の話題を選び解説する。参考文献を適宜挙げるので、それを各自読むことにより、理解を深める。						
(4)授業計画 /Course plan	受講する学生の研究分野を確認して具体的な授業の計画を立てる。						
(5)成績評価の方法 /Grading/evaluation method	レポートまたは口頭発表により評価する。						
(6)成績評価の基準 /Grading/evaluation criteria	授業で扱った文献の基本的な命題の証明が理解できれば「水準にある」， やや難しい命題の証明が理解できれば「やや上にある」， 難しい命題の証明が理解できれば「かなり上にある」， 文献にはない新しい命題が証明できれば「卓越している」と評価する。						
(7)事前事後学習の内容/Prep and review work	指示した文献の内容を予習・復習を通して理解すること。						
(8)履修上の注意 /Notes	指導教員とよく相談の上学習を進めること。						
(9)質問,相談への対応/Questions and requests for advice	授業の中で随時受け付ける。						
(10)授業の形式 /Course format	セミナー形式で行なう。						
【教科書 /Textbook(s)】	なし。						
【参考書 /Reference work(s)】	なし。						